



〒975-0031  
 福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地  
 TEL:(0244)26-1315  
 FAX:(0244)26-1318  
 E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

## 広野町公民館訪問 (6/17)

### 課題

## 「社会教育・生涯学習事業及び公民館運営にかかる現状と課題」

～ マンパワー不足の中で ～

震災以降、地域のコミュニティ再編や多様化する住民ニーズにより、業務量は増加傾向にあります。これは少子高齢化や人員不足に悩む多くの公民館にとっても、共通の深刻な課題ではないでしょうか。

今回は広野町公民館が、この「人員不足」という厳しい現状のなかで、どのような工夫を凝らし、業務に取り組んできたか、その実践例をご紹介します。

### 実践例

#### 社会体育業務の外部委託

夜間や休日の対応が多く職員の負担になりやすい「社会体育関係」の業務については、「NPO 法人 広野みかんクラブ」へ全面的に委託した。



**(効果)** 公民館職員が本来の生涯学習や地域コミュニティ支援に集中できる環境となった。 **Good!**



今回は浪江町さんから2名参加していただき、充実した協議を行うことができました。ありがとうございました。

#### 「地域住民」を頼る協働型運営へのシフト

職員だけで全てのイベントや講座を抱え込むのではなく企画の段階から地域の方々やサークル団体を巻き込む形へシフトする。



**(効果)** 住民が「自分たちの公民館」として主体的に関わる仕組みづくりに繋がってきている。 **Good!**

#### 大きなイベントは「抱き合わせ」で開催

「文化展」「収穫祭」「健康祭り」といった、ターゲットや目的が異なるイベントを同日・同会場で開催する。



**(効果)** 従来の単発イベントではアプローチできなかった層へのアプローチが可能となった。 **Good!**

多くの公民館では、「サークル活動の高齢化・固定化」に頭を悩ませてきましたが、抱き合わせイベントを行ったところ、文化展での太鼓演奏を見た小中学生がその後、実際に太鼓のサークル活動に参加するようになるという嬉しい変化が起きました。

異なる目的で来館した子どもたちやファミリー層が、偶然文化展の発表を目にするという「抱き合わせ」ならではの相乗効果が、地域の伝統や文化を次の世代へつなぐ理想的なきっかけとなっているようです。

時代の変化とともに、私たちの置かれた環境は厳しさを増しているかもしれませんが、「地域の未来をつなぐ拠点」としての私たちの役割は、これまで以上に重要になっています。「人と人のつながりを育む『地域の公民館』」として、人づくり、地域づくり、そして相双ならではの「ふるさとづくり」を共に推進していきましょう。

